

事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目08 小学校施設維持補修事業					
予算区分	款	10	教育費		所属	教育総務課
	項	02	小学校費			
	目	01	学校管理費		連絡先	0594-24-1237
	細目	003	学校管理運営費			

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
市立小学校		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
○快適な教育環境を保つため小学校施設を維持補修する。 (主な実績) ・日進小学校給食用リフト改修工事 ・藤が丘小学校防球ネット嵩上げ工事 ・星見ヶ丘小学校防球ネット張替工事 ・城東小学校音響設備改修工事 ・修徳小プールろ過機ろ材交換 ・その他維持補修修繕		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
学校施設を適切に維持管理することにより、施設設備の性能維持及び児童の安全確保を図る。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初
対象指標	市立小学校数	校	28	28	28	28
活動指標	修繕件数	件	600	602	625	600
成果指標	施設維持管理上の不具合件数	件	0	0	0	0
			0	0	0	
投入コスト	事業費計		75,653	86,426	85,898	61,188
	財源内訳	国支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他	577	520	387	387
		一般財源	75,076	85,906	85,511	60,801
所要人員 (正職員・嘱託)		人工	0.47	0.37	0.45	

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

施設や設備の老朽化が進んでおり、限られた予算、人員の中で、小破修繕においても一定の計画性が必要になっている。